



## 平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月30日

上場取引所 東

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社

コード番号 2198 URL <http://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 和斗志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 登田 朗 TEL 050-3539-1122

四半期報告書提出予定日 平成26年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	7,368	10.6	998	22.5	988	23.7	556	△1.6
25年10月期第2四半期	6,661	4.1	815	△3.1	799	1.2	565	66.5

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 556百万円 (△1.6%) 25年10月期第2四半期 565百万円 (66.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	38.64	38.56
25年10月期第2四半期	39.78	39.57

(注) 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年10月期第2四半期	13,697		7,543		55.1	
25年10月期	14,375		7,213		50.2	

(参考) 自己資本 26年10月期第2四半期 7,543百万円 25年10月期 7,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年10月期	—	0.00	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,370	5.9	2,000	2.6	1,960	2.3	1,100	△20.8	76.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 一社 (社名) — 、除外 1社 (社名) スイート ヴィラ ガーデン株式会社  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年10月期2Q	14,939,200 株	25年10月期	14,939,200 株
② 期末自己株式数	26年10月期2Q	504,672 株	25年10月期	579,772 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年10月期2Q	14,397,624 株	25年10月期2Q	14,204,232 株

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割の影響を考慮し、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して25年10月期2Qの期中平均株式数を算定しております。なお、自己株式については、当四半期連結会計期間末に従業員持株信託口が所有する503,800株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)  
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年11月1日から平成26年4月30日まで)におけるわが国経済は、生産及び設備投資の持ち直し、雇用情勢の回復、消費税率引上げに伴う駆け込み需要等による個人消費の増加など、自律的回復に向けた動きがみられ、企業収益及び業況判断は幅広く改善しており、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

ウェディング業界におきましては、平成25年の婚姻件数が66万3千組(厚生労働省「平成25年 人口動態統計の年間推計」)と前年と比べ大きな変化はなく、ゲストハウス・ウェディングの需要は底堅く推移しております。一方で、専門式場やホテルのリニューアル、価格競争の激化、顧客ニーズの多様化等により、業界内の競合は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「お客さまの感動のために」という経営理念に基づき、感動のウェディングを実現するため、接客力の向上を目的とした社内外の研修、営業データベースの分析や集客力向上のための各施策に積極的に取り組み、多様化するお客さまのニーズに応え、売上高の拡大と収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,368百万円(前年同四半期比10.6%増)、営業利益は998百万円(同22.5%増)、経常利益は988百万円(同23.7%増)、四半期純利益は556百万円(同1.6%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① 婚礼事業

当連結会計年度(平成25年11月)にオープンした「ハーバーテラスSASEBO迎賓館」(佐世保支店)の稼働に加え、営業データベースの活用及びリニューアル効果等により既存店においても受注組数が好調に推移し、売上高は7,179百万円(前年同四半期比10.0%増)、営業利益は1,033百万円(同24.9%増)となりました。

## ② 葬儀事業

売上高は149百万円(前年同四半期比13.0%増)、営業利益は13百万円(前年同四半期は1百万円の営業損失)となりました。

## ③ 介護事業

前連結会計年度(平成25年9月)に介護施設をオープンし、売上高は39百万円、営業損失は56百万円(前年同四半期は10百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ677百万円減少し13,697百万円となりました。これは主に、現金及び預金が966百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,007百万円減少し6,154百万円となりました。これは主に、買掛金が232百万円、未払法人税等が183百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ329百万円増加し7,543百万円となりました。これは主に、四半期純利益556百万円の計上による増加と剰余金の配当287百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.9ポイント上昇し55.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年12月13日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、平成25年11月1日付で、当社を存続会社、当社の完全子会社であるスイート ヴィラ ガーデン株式会社を消滅会社とする吸収合併を実施したことにより、スイート ヴィラ ガーデン株式会社を連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,026,544	2,060,395
売掛金	236,553	253,062
商品	113,928	112,854
原材料及び貯蔵品	101,448	83,332
その他	255,637	254,080
貸倒引当金	△3,291	△2,653
流動資産合計	3,730,820	2,761,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,059,509	6,822,248
土地	1,792,965	1,792,965
その他(純額)	620,553	1,099,629
有形固定資産合計	9,473,028	9,714,844
無形固定資産	79,071	73,606
投資その他の資産	1,092,199	1,147,937
固定資産合計	10,644,299	10,936,387
資産合計	14,375,119	13,697,458
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	721,102	488,587
1年内返済予定の長期借入金	788,472	777,685
未払法人税等	652,248	468,951
賞与引当金	207,105	201,136
その他	1,802,952	1,082,006
流動負債合計	4,171,880	3,018,366
固定負債		
長期借入金	2,022,866	2,162,677
退職給付引当金	85,989	90,635
役員退職慰労引当金	264,490	256,737
ポイント引当金	57,260	60,348
資産除去債務	344,584	347,833
その他	214,096	217,551
固定負債合計	2,989,286	3,135,781
負債合計	7,161,166	6,154,148

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	347,635	347,635
資本剰余金	412,786	455,154
利益剰余金	6,591,644	6,860,742
自己株式	△138,112	△120,222
株主資本合計	7,213,953	7,543,310
純資産合計	7,213,953	7,543,310
負債純資産合計	14,375,119	13,697,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	6,661,728	7,368,551
売上原価	2,970,716	3,269,791
売上総利益	3,691,011	4,098,759
販売費及び一般管理費	2,875,318	3,099,889
営業利益	815,692	998,870
営業外収益		
受取利息	264	1,397
受取手数料	2,782	3,375
その他	1,630	1,693
営業外収益合計	4,677	6,465
営業外費用		
支払利息	17,062	13,232
その他	4,301	3,984
営業外費用合計	21,364	17,217
経常利益	799,005	988,118
特別利益		
受取補償金	234,384	46,884
特別利益合計	234,384	46,884
特別損失		
固定資産除却損	3,896	3,831
特別損失合計	3,896	3,831
税金等調整前四半期純利益	1,029,492	1,031,171
法人税、住民税及び事業税	474,760	456,997
法人税等調整額	△10,353	17,887
法人税等合計	464,407	474,885
少数株主損益調整前四半期純利益	565,085	556,286
四半期純利益	565,085	556,286



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	565,085	556,286
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	565,085	556,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	565,085	556,286
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,029,492	1,031,171
減価償却費	392,853	422,165
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	720	253
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,116	△5,969
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,057	4,646
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,446	△7,753
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	3,383	3,088
受取補償金	△234,384	△46,884
固定資産除却損	3,896	3,831
受取利息	△264	△1,397
支払利息	17,062	13,232
シンジケートローン手数料	499	499
売上債権の増減額 (△は増加)	△107,122	△21,689
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,923	19,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	△91,847	△232,515
その他	△160,590	△307,451
小計	882,395	874,419
利息の受取額	264	304
利息の支払額	△17,149	△13,720
補償金の受取額	234,384	46,884
法人税等の還付額	2	46
法人税等の支払額	△595,583	△637,682
営業活動によるキャッシュ・フロー	504,314	270,252
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△199,993	△1,001,752
無形固定資産の取得による支出	△972	△511
その他	△10,733	△137,538
投資活動によるキャッシュ・フロー	△211,700	△1,139,802
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	600,000
長期借入金の返済による支出	△590,279	△470,976
社債の償還による支出	△35,000	—
自己株式の売却による収入	31,079	60,258
配当金の支払額	△105,646	△285,880
財務活動によるキャッシュ・フロー	△699,846	△96,598
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△407,232	△966,148
現金及び現金同等物の期首残高	2,630,545	3,026,544
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,223,313	2,060,395

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年4月30日)

当社グループの報告セグメントは、婚礼事業、葬儀事業及び介護事業であります。葬儀事業及び介護事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。